Yamamoto Town Public Relations

やまもと

キラリやまもと！みんなでつくる笑顔あふれるまち

October 2024
10
No. 539

地域で「もしも」に備える
防災やまもと

CONTENTS

02　特集 地域で「もしも」に備える　防災やまもと
06　まちの話題
08　Yamamoto Information
16　元気やまもと
17　子育てイベント情報
18　くらしの情報
22　情報局やまもと

地域で「もしも」に備える 防災やまもと

山元町は、海に面し、川や平野部、山間部などもある豊かな自然環境の中にあります。私たちがこのまちで暮らすには、災害に対する正しい知識と備えが必要です。日頃から防災について話し合うことで、減災につながる行動が取れるように備えておきましょう。

災害の情報と備え

地震、大雨、台風などによる自然災害から命を守るためには、日頃からの備えとして防災知識を身に付け、災害発生の恐れがある場合には、防災情報を迅速にキャッチして避難することが大切です。

「もしも」に備えて「まさか」をなくす

災害における「もしも」は、悪い出来事が重なる仮定の足し算です。大雨が降り続く中で地震がないとも限らず、それが私たちの町で起こらないとも言い切れません。

何かが起こった際に「まさか」と思わない備えや知識を一人一人が身に付けましょう。

少しでも不安を感じたらまずは行動に移す

災害が発生したときの避難に関して迷いがある場合は「このままでは危険だ」と思う気持ちが心のどこかにあるのではないでしょうか。

不安を抱えながら「自分は大丈夫」と無理に言い聞かせたり「どうしたらいいか分からない」と行動に移したりできない場合は、町やテレビ、ラジオなどの情報を収集して、冷静に判断することが大切です。

少しでも不安だと思ったらまずは行動に移しましょう。

地震の揺れが収まったら火の元を確認

今年の元日、能登半島を地震が襲いました。建物の倒壊による被害が著しく、輪島市においては大規模な火災が発生し、建物から脱出することができないまま大勢の方が犠牲になりました。また、山間部が多く平野部が極端に少ない地形は、幹線道路の整備が十分ではなく、発災後には被害者の救出と支援物資搬送が滞りました。

これまで山元町では、地震による火災の発生はほとんど認められていませんが、東日本大震災では、広範囲に強い揺れが発生したこともあり、東日本全域で地震による火災162件、津波による火災が163件、合わせて325件と非常に多くの火災が発生しています。

輪島市の土砂災害（上）
倒壊した家屋（下）

安全安心なまちづくりを目指して

災害は多種多様、規模も大小さまざまです。規模が小さいから被害が小さいとも限りません。どんなに準備をしていても完全な災害対策は存在せず、実現不可能かもしれません。

しかし、完全に限りなく近い形にすることは可能であると考えています。災害対策の正解は決して一つではなく、複数存在し、状況に応じて使い分けることが必要です。

町は幅広い知見と経験の積み重ねから、持てる手段を使い町民の皆さんを災害から全力で守る努力をしますが、完全に限りなく近い形へ災害対策を成し遂げるためには、皆さんのご協力による自助・共助が欠かせません。

一緒に安全安心なまちづくりをぜひ実現していきましょう。

災害時に慌てず行動するために

地震や津波は、いつ起きるかわかりません。また、近年は大雨などの自然災害が多発しています。災害が起きたときに慌てず、落ち着いた行動ができるように、家族や地域でよく話し合い、日頃から災害に備えましょう。

災害に備えて正しい情報を入手する

人々の生命や財産に被害をもたらすのが災害。被害がなければ単なる自然現象です。

正しい情報を入手

「防災情報」や「防犯情報」、「行政情報」を防災アプリ「インフォカナル」や防災ポータルサイトで配信しています。

ポータルサイト

防災アプリ「インフォカナル」の登録

避難情報などの緊急防災情報をいち早く入手できる防災アプリです。

また、気象や河川情報など防災に役立つサイトも集約しています。いざというときに備え、ぜひご登録・ご利用をお願いします。

@InfoCanal®
iPhone版
Android版

防災行政無線聞き直しダイヤル

緊急性の高い情報は防災無線で放送していますが、聞き逃した際に、改めて聞きたい場合は、直前の放送内容を次の電話番号で聞くことができます。

☎37-8650
☎37-8651
（通話料は利用者負担）

防災マップの確認

津波や大雨により浸水する恐れのある場所や土砂災害が想定される場所が示されているのがハザードマップや防災マップです。ハザードマップ（津波、洪水・土砂災害）と防災マップ（B4冊子版）は全戸配布しており、町ホームページでも確認できます。

・避難ルートの確認
（トラブルに備えて複数用意）
・緊急連絡先を家族と相談

ハザードマップ
防災マップ

防災ハンドブックの確認

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存食などを備えておきましょう。

非常時に持ち出しやすいリュックサックなどに必要最低限のものを用意しておくと素早く避難できます。保険証や薬なども忘れないようにしましょう。

持ち出しチェックリスト一例

□非常食・飲料水（3日分）
□貴重品
（身分証明書・通帳・印鑑など）
□衣類
（靴下・下着・毛布・タオルなど）
□道具類
（懐中電灯・ラジオ・ナイフなど）
□医療用品
（常備薬・マスク・生理用品など）

作って備えるマイ・タイムライン

災害が発生した場合の行動を家族と話し合いましょう。

防災ハンドブックを活用しよう

災害への備えとして、マイ・タイムラインや持ち出し品リストなどが掲載されている「防災ハンドブック」を確認しましょう。

防災ハンドブック

災害を知り備える

台風・大雨

台風であれば1週間ほど前から避難する準備が可能です。

- 非常時持ち出し袋の確認
- 飲料水や保存食などの確認
- 台風情報や雨雲レーダーなど情報に注意する

地震

- 家具の転倒防止
- 机などの丈夫な空間に入って揺れが収まるまで待つ
- 揺れが収まったら火の元の点検
（避難する場合、小口ブレーカー、電力ブレーカーの順に切断しましょう）

津波

地震発生から津波到達までの時間は震源地によって異なりますが、県の最大浸水想定では約60分と予測されています。避難所まで近い方は徒歩で、遠い方は車で避難しましょう。

- 避難所の駐車場は、奥から順に停めましょう。
- 国道6号よりも西側まで避難した後に避難所に向かうことも渋滞を緩和する方法です。

地域での防災・減災の取り組み

皆さんは、自分が避難する場所を知っていますか。避難場所や避難所は、地域防災の要となる場所で、発災時地域の人と避難してきた皆さんなどで協力しながら運営することになります。そのため、日頃から地域の人と顔の見える関係を築き、いざというときに協力できるよう、町の総合防災訓練などに参加しましょう。

災害を知り、防災・減災力を高める

東日本大震災をきっかけに国、県、市町村による公助のみならず、地域や企業などが一体となって防災・減災対策の活動に取り組む自助・共助の重要性が改めて認識され、地域においても防災活動の中心となる地域防災リーダーの役割がより重要となっています。

県で主催する「宮城県防災指導員養成講習」のほか、町では、災害時自分で避難することが難しい方（避難行動要支援者）への体制づくりの「自主防災組織リーダー研修会」が行われるなど「自分を、家族を、地域を守るため」災害への備えを一層強化する取り組みを実施しています。

宮城県防災指導員養成講習

自主防災組織リーダー研修会

災害から学ぶ地域の取り組み

東日本大震災では、非常に強い揺れが長い間続き、10メートルを超える津波が襲い甚大な被害をもたらしました。

従来から地震災害の対策を施していたものの、想定を越えた被害を踏まえて地震・津波対策に大幅な見直しが図られました。

安否が分からないことで救出や手当てが遅れたことなどにより致命傷を負うことを防ぐ対策として、まず、誰が避難していないか把握することがとても重要です。

町の総合防災訓練も、倒壊建物に閉じ込められた人を救出するという従来の展示型の訓練から、津波避難を中心とした住民参加型の訓練に変わりました。

防災訓練で受け付けをする住民の方

地域活動や防災訓練に積極的に参加しましょう

本町の自治会では、多くの催し物や会議などの地域活動が活発に行われています。日頃から顔の見える関係で互いに協力し合える関係が続いていることは町の強みの一つです。

年に1度の町の総合防災訓練は、訓練の場であると同時に地域の人とのコミュニケーションを図り、大勢の人が同じ場所で同じ時間を共有し、絆を深める絶好の機会になります。

災害時は、共助によって救われることも多くあります。地域の方が互いに声を掛け合い一人一人が余裕のある行動ができることが防災・減災につながります。

各自治会で行われている催し物

令和６年度　山元町総合防災訓練

自然災害は、いつ、どこで、どのように発生するか分かりません。また、他の災害と同時かつ複合的に発生する可能性もあります。大切な命を守り、被害を最小限に抑えるためには「日頃の備え」と「訓練」が大切です。

今年は、新たな取り組みとして、大雨警報の発表中に大地震が発生、大津波警報、山間部では土砂災害が同時多発的に発生、従来の津波避難に土砂災害避難訓練を加えました。また、能登半島地震では大規模火災が発生していることや、これまでも大きな地震で大小の火災が多発していることから、全戸で出火防止訓練を加えます。さらには地域の連携を促進する訓練も実施し、自助（自分の身を守ること）および共助（周りの人と協力して助け合うこと）について一層の強化を図ります。

10月20日（日）　9:00～12:00

訓練想定

10月18日（金）大雨洪水警報が発表され、翌19日（土）20時に、高齢者避難の基準となる「土砂災害警戒レベル3」の発表。翌20日（日）9時に、町内で震度7を観測する地震が発生し「大津波警報」が発表されたことに伴う「避難指示」の発令。さらに山間部で土砂災害も発生し東街道の西側に「警戒レベル5」の緊急安全確保の発表により、町が避難指示を発令。大雨洪水、地震、大津波、土砂災害の複合した災害を想定した避難行動になります。

訓練内容

時間	災害状況	訓練内容	ポイント
9:00	最大震度7の地震発生		防災行政無線および緊急速報メールを確認。
		シェイクアウト訓練	低姿勢になり、頭部の保護、動かない。
		出火防止訓練	揺れが収まってからガスなどの火の元の点検・電気ブレーカーの確認、火災が発生したと想定し、消火器を持って15秒間構える。
		避難準備	事前に準備している非常持ち出し袋の中身を確認し、服用している薬など一緒に持ち出しましょう。
9:03	大津波警報発表 沿岸部へ避難指示発令 津波到達予定時刻9:40	浸水想定区域 避難行動開始 浜通り…車避難 丘通り…徒歩避難	避難経路と所要時間の確認。避難経路は、1つだけではなく、複数考えておきましょう。
9:05	土砂災害発生、 警戒レベル5、 東街道西側へ 避難指示発令	避難行動開始	避難経路と所要時間の確認
		避難所などで受け付け	受け付け後、簡易ベッドの組立訓練
9:50			行政区ごとに役場へ避難状況の報告（10時頃まで）
避難訓練終了			
10:00	行政区ごとの防災研修会		

住民向け「町総合防災訓練」アンケートへのお願い

町では、防災訓練の意識、訓練の評価、防災・減災に関する皆さんの意識や行動内容および情報の入手手段などの実態を把握して、今後の防災・減災対策に生かすため町総合防災訓練に関するアンケートを行います。

詳しくは、本紙11月号に掲載しますので、ご理解、ご協力をお願います。

問 総務課 危機管理班　☎37-1111

震災の教訓を次世代に語り継ぐ

震災遺構中浜小学校９月１日防災の日特別講演会

9月1日、東日本大震災の教訓を次世代に語り継ぎ、災害に関する知識を深め、防災意識の向上を図ることを目的として、震災遺構中浜小学校の旧音楽室を会場に、町教育委員会主催による特別講演会を初めて開催しました。

講演会には、県内外から100人の方が参加。震災当時教育長の森憲一さん（浅生原区）と普門寺住職の坂野文俊さん（花釜区）の2人を講師に迎え、震災当時の体験をそれぞれの立場から講演いただきました。講師による避難所対応や再建に向けた状況などに関する話に、参加者は真剣に耳を傾けていました。

参加した土生莞誠さん（大平区・山元中1年）は「今日学んだことを自分のように知らない人に伝えていきたいです」と話しました。

講師の森前教育長（左）と坂野住職（右）

当時の上映や写真を用いた話に聴き入る参加者

地域の防災指導員を養成

宮城県防災指導員養成講習会

9月7日、県防災指導員養成講習会がつばめの杜ひだまりホールを会場に開催されました。この講習は、県が平成21年度から行っているもので、町からは今回42人が参加。これまで町内に284人の防災指導員が誕生しています。

講習会では、地震・津波および風水害などに関する基礎知識、防災知識、自主防災組織の役割と活性化の方法などについて講義が行われました。その後行われた演習では、積極的に意見が交わされ防災に対する意識を高めました。

参加者の小泉大輔さん（小平区）は「基本的な知識を再確認し、演習で地域の課題を知ることができました。地域ぐるみで防災の活動に取り組みたいです」と話しました。

演習で積極的に話し合う受講者の皆さん

地域の企業に接し将来の考えを深める

山元中学校で地元企業が「職業博覧会学習」

9月11日、山元中学校に町内企業16社が集まり「職業博覧会学習」が初めて開催されました。これは、地域の企業を知り、社会との関わりを学ぶとともに、働くことの意義や役割などを理解し、自分の将来や生き方について考えを深めることを目的に、春に職業体験を行った中学2年生を対象として学校運営協議会が主催したものです。

生徒は、体育館に設けられた企業ブースを選択し、さまざまな職種の方から企業の紹介や仕事内容などの説明を直接聞くことで、積極的に質問するなど新たな学びの場と時間を体験しました。

学校運営協議会委員でもある安住電機㈱の安住徹代表取締役社長は「職業体験では受け入れが難しく、今回賛同していただいた企業もあります。将来、選択肢の幅が広がるきっかけになればと思います」と話しました。

企業説明をする安住代表取締役社長（左奥）

説明を受け実際に製品を手に取る生徒

参加企業 ㈱櫻井防災・㈱日幸電機製作所・㈱仙台スプリング製作所・㈱北村製作所・メルコジャパン㈱・岩機ダイカスト工業㈱・㈱岩見組・㈱冨沢商店・㈲安田工務店・㈱鈴久建設・ジェミニオート常磐山元㈱・㈱マックス設計・七十七銀行山下支店・浅生原クリニック・安住電機㈱・明伸工業㈱仙台工場

全国の舞台で大活躍

全国空手道選手権大会で準優勝

8月17日・18日、第50回剛柔会全国空手道選手権大会が沖縄県立武道館（沖縄県那覇市）で開催され、絆道場から赤沼龍紳さん（山下区・東北学院高校２年）、大内晴陽さん（山下区・山元中1年）、渡邊渚斗さん（真庭区・坂元小5年）、横山絢萠さん（つばめの杜西区・山二小3年）、渡邊心菜さん（真庭区・坂元小3年）、大越奏汰さん（山下区・山下小2年）の6人が出場し「中学生男子1年生形の部」で大内さんが準優勝しました。

大内さんは「表彰台にはのぼれましたが、一歩及ばず悔しいです。一生懸命練習しているのはみんな同じなので、さらに努力を重ねて来年こそは優勝したいです」と語りました。

賞状を手にする大内さん

お寺での体験を通して他を思いやる心を育む

「いつくしみのつどい」第８回“えがおといのり”寺子屋

8月24日、「『いつくしみのつどい』第８回“えがおといのり”寺子屋」が町内の小学生を対象に明光院で4年ぶりに開催されました。これは、東日本大震災をきっかけに子どもたちに笑顔になって欲しいという思いから、明光院・金泉寺・萬福寺・礒性院・山上院の5つのお寺が合同で平成25年から実施しているものです。

当日は、町内の小学生10人が参加。住職らとレクリエーションで親交を深めた後、念珠や灯籠作り、風車奉納など法要の準備を行い、和気あいあいと取り組んでいました。献灯式では、練習したお経を唱えながら、作成した灯籠とともに本尊に祈りを捧げました。

主催した明光院の宮部龍真住職（大平区）は「笑顔の子どもたちと触れ合うことができて、とても良かったです。また来年も開催したいです」と話しました。

自分で作った念珠を着ける子どもたち

お経を唱える子どもたちと宮部住職（右奥）

地域の方と一緒に街路緑地の整備で交流

NPO法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）がボランティア活動

8月24日、NPO法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）の会員約80人が、坂元支所前から坂元駅前までの街路緑地整備を行いました。月１回の植栽・除草活動をしている坂元グリーンサポートクラブの活動に合わせて行われ、約２時間一緒に作業をしたクラブ員は「人手が多くてあっという間に緑地がきれいになりうれしいです」と感謝していました。

また、IVUSAの夏プロジェクトリーダー髙崎里奈さん（昭和女子大学3年）は、3年間で15回山元町に足を運び活動を行っており「今回、約40人が初めて山元町に来ています。地域の方と関わり、町を好きになってほしいです」と笑顔で話していました。同団体は、ボランティア活動を通し、地域の方の活力になるような交流を今後も継続し、地域を知る学びの場として活動していきます。

早朝から互いに交流しながら除草活動

IVUSAの会員・OBなど約80人と坂元グリーンサポートクラブの皆さん

健康増進事業のため明治安田生命保険相互会社から寄付

9月18日、明治安田生命保険相互会社仙台支社　竹下徹洋支社長が来庁し、健康増進事業に対する寄付金77万9900円と電話音声明瞭器「サウンドアーチ～声の架け橋～」を寄贈いただきました。

この寄付は、同社が実施している「地元の元気プロジェクト」の一環である「私の地元応援募金」の取り組みによるもので、従業員から集めた募金に同社からの寄付を上乗せしたものです。

同社とは、令和2年に「健康増進に関する連携協定」を締結して以降、町主催の各種事業開催時にさまざまな支援をいただいています。

町では、この寄付金などを活用し、引き続き健康増進事業に取り組みます。

問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

竹下支社長と橋元町長

第34回宮城県南サミット

8月23日、34回目となる宮城県南サミットが、柴田町を会場に開催されました。

これは、宮城県南4市9町の首長が一堂に会し、今後のまちづくりについて、村井県知事と意見交換をしながら、県南部の発展につなげていくことを目的に、毎年開催しているものです。

当日は、サミットに先立ち、官民連携の手法を導入し効率的な公共サービスの提供を目指す「(仮称)柴田町総合体育館」を視察したほか、仙台大学の郡山学科長による「これからの地域スポーツの在り方」の講演会が行われました。

また、その後に行われた意見交換会では、県知事と各首長が抱える諸問題について活発に意見を交わし、橋元町長は県知事に対し、町内漁業者が将来の漁業に希望が持てるよう、ALPS処理水風評被害対策の一環として、「水産物の安全性について消費者に対する積極的な発信と理解醸成の必要性」について要望しました。

問 企画財政課 企画班 ☎37-1118

県知事と4市9町の首長

令和6年度各種会計補正予算の可決と令和5年度各種会計決算を認定　第3回山元町議会定例会

令和6年第3回山元町議会定例会が9月4日から9月24日までの21日間の会期で開催されました。

定例会では、令和5年度決算に関する健全化判断比率や公営企業資金不足比率、工事請負契約金額の変更に関する専決処分の計3件の報告や令和5年度各種会計決算の計6件が認定され、令和6年度各種会計補正予算や工事請負契約の締結、条例の一部改正の計10件の議案が原案どおり可決されました。

なお、今回の令和6年度一般会計補正予算については、新体系町民バス運行経費や農業設備導入農家支援経費など約1億3千万円を増額し、これにより令和6年度一般会計予算の総額は約84億4千万円となりました。

可決された一般会計補正予算の主な事務事業は次のとおりです。

主な事務事業

○町民バス運行業務委託事業
○戸籍電算システム氏名振り仮名記載対応改修業務委託事業
○多様な農業担い手育成・確保事業補助事業

問 総務課 総務班 ☎37-1111

電気式生ごみ処理機購入補助のお知らせ

町では、家庭から排出される「生ごみ」の減量を図ることを目的として、従来からのコンポスト容器などの購入補助に加え、10月1日から新たに「電気式生ごみ処理機」を購入された方に対し、補助を行います。

主な内容

○基本額　購入金額の2分の1以内の額（100円未満切り捨て）
○補助限度額　2万5千円
○補助限度基数　1世帯当たり1基
※申請書類などの詳細は町ホームページでご確認いただくか、左記までお問い合せください。
※予算の執行状況により、受け付けの停止などを行う場合がありますので、ご了承ください。

問 町民生活課 生活班 ☎37-1112

町HP

【申請期限10月31日㈭】新たに住民税非課税世帯等となる世帯への給付金・定額減税調整給付金の申請はお済みですか

国のデフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援として行われている令和6年度新たに住民税非課税等となる世帯への給付金および定額減税調整給付金の申請期限は、10月31日㈭です。

対象となる方には8月中旬に申請書または確認書を送付しています。

詳しくは、保健福祉課にお問い合わせいただくか、町ホームページをご確認ください。

問 保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

キラリ☆やまもと花火祭2024

今年も町のにぎわい創出と地域経済の活性化を祈念し、花火を打ち上げます。

日時　11月3日(日・祝)　18時30分～
※小雨決行・荒天順延
場所　磯浜漁港
主催　(一社)まちづくりやまもと
共催　山元町
協賛　㈱やまもと地域振興公社　福幸やまもと
協力　宮城県漁業協同組合　仙南支所(山元)

※詳しくは、後日各戸配布するチラシ、または町ホームページをご覧ください。

問 商工観光交流課 観光交流推進班 ☎36-9837

磯浜を彩る花火(令和5年撮影)

民生委員の活動

民生委員(児童委員)同士の意見交換会を実施しました

9月12日、山元町民生委員児童委員協議会と猪苗代町民生児童委員協議会(福島県)の意見交換会がふるさとおもだか館を会場に行われました。地域事情などの違いはありますが、地域住民の見守り活動を行っている民生委員同士が、常日頃の活動や取り組み状況に関する情報交換を行いました。また、亘理町の民生委員との意見交換会を6月に実施しており、広く活動に関する情報収集を行っています。

今後も各種研修などにより委員としての研鑽を積み、地域福祉向上につながるよう引き続き努めていきます。

〔訪問・相談〕

高齢者や支援が必要な方への見守りや訪問を行い、生活上での困り事などの相談に応じています。

〔地域での見守り〕

高齢者の見守りのほか、登校時などの地域の子どもたちの見守りをしています。また、学校関係者との情報交換を行い、児童委員として学校などとの連携を図っています。

〔各種研修など〕

毎月の定例会で各種研修や事例の検討、関係機関との情報交換を行い、地域での「つなぎ役」としての知識を深めています。

問 保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

猪苗代町民生児童委員協議会との意見交換会

町道上平浜原線 道路工事に伴う交通規制のお知らせ

町民の皆さんをはじめ、利用される方々にはご不便とご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。
なお、規制内容や期間が変更になる場合がありますので、工事看板や誘導員の指示に従ってください。

町道上平浜原線

工事内容 道路改良(道路拡幅)工事
工事期間 6月14日～令和7年2月3日
規制内容・期間
○終日全面通行止め10月中旬～令和7年2月上旬(予定)
その他の期間は片側交互通行になります。
施工業者 ㈱岩見組 ☎37-3337

国土地理院「地理院地図」をもとに作成

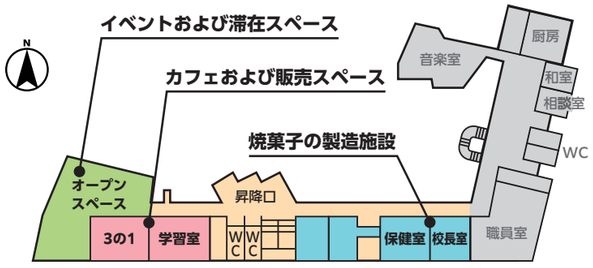
○通行止め期間中も、通常通り中浜区集会所のバス停は利用できます。
○ただし、中浜区集会所から町堤入までの運行ルートは変更になります。

問 建設課 施設整備班 ☎37-5111(工事に関すること)
町民生活課 生活班 ☎37-1112(バスに関すること)

旧坂元中学校の一部利活用事業者を新たに選定

現在、公募している旧坂元中学校の利活用事業者について、2事業者からなる共同事業体から新たに応募があり、審査した結果、利活用事業者に選定しましたので、その事業の概要などについて紹介します。
町では、引き続き、地域の活性化につなげられるよう、施設の利活用事業者募集を推進していきます。

選定事業者(①②事業者による共同企業体)
①㈱Petite Joie(プチット ジョア)
・代表 伊藤雅訓(いとうまさのり)氏
※代表事業者
・事業内容 焼菓子の製造販売、飲食店経営
②合同会社マチビト
・代表 町田哲哉(まちだてつや)氏
・事業内容 小中規模事業者の経営コンサルティング業務
施設利活用事業の概要
○町内産の素材を使用した焼菓子の製造・販売、ジャムやジェラートの受託製造
○製造した焼菓子などを提供するカフェスペースおよび販売スペースの開設・運営
○イベントおよび滞在スペースの開設・運営 など
利活用場所
校舎1階西側エリア



問 企画財政課 企画班 ☎37-1118

10月18日は「統計の日」です

「統計の日」とは、統計の重要性に対する国民の関心と理解を深め、統計調査への一層の協力を得ることを目的としており、昭和48年7月3日の閣議了解で毎年10月18日と定められたものです。
統計調査で得られた数値は、各種行政施策や社会・経済活動を行う際の基礎資料としてさまざまな分野で幅広く活用されています。調査対象となる世帯や事業所・企業の皆さんは調査へのご理解とご協力をお願いします。

令和6年度主な統計調査
○全国家計構造調査
○農林業センサス

問 企画財政課 企画班 ☎37-1118

山元町再編小学校在り方検討委員会報告② 「色麻学園を視察」

6月27日、山元町再編小学校在り方検討委員会の2回目の視察は、委員16人が※1義務教育学校色麻町立色麻学園を訪問し、教育課程や学校の特色などについて説明を受けるとともに、学校施設を見学しました。
学校施設は、元々あった色麻中学校の南側に小学校を新築した小中一体型の校舎で、体育館や特別教室は、小中それぞれの教育活動が円滑に行えるよう複数設置されていました。また、図書室を住民に開放している点や小中合同の職員室なども特徴的でした。

色麻学園の統合の経緯などの説明を受ける委員

学校概要の説明では、小中一貫校で開校し、義務教育学校に移行した経緯や小中一貫校と義務教育学校との違い、メリット・デメリットについて詳しく説明していただきました。また、学校の特色として、伝統文化や地域とのつながりを大切にしていることや小中学校合同の行事なども紹介していただきました。
前回の女川小・中学校の視察で疑問として残っていた、小中一貫校と義務教育学校の違いやメリットについて理解を深めることができた有意義な視察となりました。

住民に開放されている図書室

■第2回検討委員会での意見

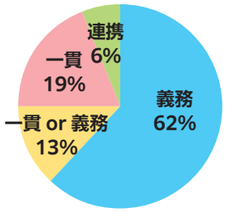
(　)内の数字は委員の意見人数

学校形態で参考になった点
乗り入れ授業および手続き(7)
9年間の教育課程による教育(6)
4－3－2制(6)
副校長の配置や職員の加配(4)
学年間交流(3)
中一ギャップの軽減(2)
小中教育の情報交換、合同職員室(2)

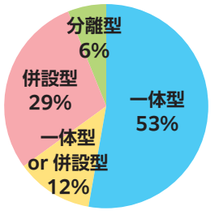
学校施設で参考になった点
町民も使用できる図書館(8)
芝の校庭のため管理が大変(5)
特別教室、体育館などの複数設置(5)
既存の中学校に小学校を新設(4)
小・中学校に1つずつ保健室(4)

■学校形態、学校施設の現段階での考え

学校形態について



学校施設について



今後も町内小学校の再編に向けた視察や取り組み、検討内容などについてお知らせします。
※1義務教育学校とは、小学校から中学校までの義務教育を9年間の教育課程のもと一貫した教育を行う学校のことです。

問 教育総務課 総務班 ☎37-5115

「農業振興地域整備計画全体見直し」の住民説明会を開催します

農業振興地域整備計画とは、農業上の利用を確保すべき土地の区域を農用地区域として設定し、その区域における農業振興に関する各種施策(公共投資など)を計画的かつ集中的に実施するため、市町村が定める総合的な農業振興の計画です。
今回、町では東日本大震災後の社会情勢の変動(東部地区農地整備事業や復興事業の完了など)を踏まえ、計画の全体見直しについて、住民説明会を開催します。
多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時 11月19日㈫ 18時～19時
場所 ふるさとおもだか館 防災研修室
日時 11月21日㈭ 18時～19時
場所 つばめの杜ひだまりホール 文化研修ホール
※申込不要。
※両会場とも同様の内容となります。

問 農林水産課 政策推進班 ☎37-1119

令和７年度　保育施設・放課後児童クラブの利用申し込みのお知らせ

資料配布期間　10月28日(月)～11月29日(金)

配布場所(町ホームページからダウンロードも可能)

保　育　施　設　子育て定住推進課、つばめの杜保育所、やまもと幼稚園

放課後児童クラブ　子育て定住推進課、町内各児童クラブ

申込受付期間　11月18日(月)～11月29日(金)

申し込み方法

子育て定住推進課に必要書類を提出

詳しくは、配布資料の「入所申込案内」または町ホームページをご覧ください。

※継続して利用する場合も申し込みが必要です。

※定員を超えた場合、希望する施設に入所できない場合があります。

保育施設

対象要件　利用開始日に町内に住所があり、保護者が就労などにより保育を必要とすること。(保護者には、65歳未満の同居している親族を含みます)

町HP

公立保育所

つばめの杜保育所　☎36-7271

対象	生後6カ月～5歳児
定員	150人
開所時間	7:15～18:00(月～土)
夜間延長保育	18:00～19:00(月～金)
住所	つばめの杜一丁目2番地

事業所内保育所

宮城病院つくし保育園　☎33-8515

対象	生後6カ月～2歳児
定員	6人(地域枠)
開所時間	7:15～18:00(月～土)
夜間延長保育	18:00～19:00(月～金)
住所	髙瀬字合戦原100番地

小規模保育所

なないろ保育園　☎23-0654

対象	生後6カ月～2歳児
定員	9人
開所時間	7:30～18:15(月～金) ※土曜日は要相談
住所	つばめの杜三丁目13番地2 町営つばめの杜住宅D19棟

幼保連携型認定こども園

やまもと幼稚園・やまもと保育園　☎37-0074

対象	生後6カ月～5歳児(2号・3号認定)
定員	50人
開所時間	7:00～18:00(月～土)
夜間延長保育	18:00～19:00(月～金)
住所	髙瀬字竹の内原41番地

放課後児童クラブ

対象要件　町内の各小学校に在籍する児童で、主に放課後の時間帯に就労などの理由により保護者が家庭にいないこと。(保護者には、70歳未満の同居している親族を含みます)

児童クラブ	電話番号	定　員
坂元小学校児童クラブ	38-2505	30人
山下小学校児童クラブ	37-6388	70人
山下第一小学校児童クラブ	35-7202	30人
山下第二小学校児童クラブ	36-7261	70人

町HP

問 子育て定住推進課 子育て定住推進班　☎36-9835

令和7年4月開園！　やまもと幼稚園が「幼保連携型認定こども園　やまもと幼稚園・やまもと保育園」に移行

幼保連携型認定こども園とは

「教育」と「保育」を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持つ施設です。また、全ての子育て家庭を対象に相談や集いの場の提供などの子育て支援事業を行います。

利用方法

お子さんの年齢や保育の必要性の有無に応じた「認定」を町から受ける必要があります。「認定」の申請は利用申し込み時に行い、認定区分によって申し込み先が異なります。

年　齢	0～2歳児【保育部】	3～5歳児【幼稚園部】	
認定区分	3号認定 (保育認定)	2号認定 (保育認定)	1号認定 (教育標準時間認定)
利用定員	20人	30人	35人
対象となるこども	保護者の就労や疾病などの理由により、保育を必要とするこども(町内居住)		満3歳以上で就学前のこども
申し込み先	子育て定住推進課		やまもと幼稚園

利用時間

利用時間は認定区分によって異なります。基本利用時間以外は、「預かり保育」または「延長保育」の利用が可能です。(別途利用料がかかります)

認定区分	曜日	基本利用時間	その他の時間
1号認定 (教育標準時間)	月～金	8:30～14:00	預かり保育 (18時まで)
2号・3号認定 (保育標準時間)	月～土	7:00～18:00	延長保育 (19時まで)
2号・3号認定 (保育短時間)	月～土	8:30～16:30	延長保育 (19時まで)

問 子育て定住推進課 子育て定住推進班　☎36-9835

令和７年度私立幼稚園・認定こども園園児募集

町内の私立幼稚園「ふじ幼稚園」と、認定こども園「やまもと幼稚園・やまもと保育園」(幼稚園部１号認定)が令和７年度に入園する園児の願書受付を開始します。

詳しくは、各園にお問い合わせください。

■**願書配布**　9月17日(火)～　　■**願書受付**　11月1日(金)～

ふじ幼稚園

住所　山寺字上西田123番地　☎37-1066
定員　75人

園HP

やまもと幼稚園・やまもと保育園
(幼稚園部１号認定)

住所　髙瀬字竹の内原41番地　☎37-0074
定員　35人

園HP

問 子育て定住推進課 子育て定住推進班　☎36-9835

農業委員を募集します

町および農業委員会では、委員に欠員が生じたため「農業委員」の推薦・募集を行います。

募集人数　１人　（任期　任命の日～令和９年１月28日）
業務内容　毎月、農業委員会定例総会に出席し、申請のあった農地の権利移動や転用などの許可および決定について審議します。また、農業者などからの相談対応や助言・指導などを行います。
報　　酬　年額 260,000円
応募資格　農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に熱意のある方
ただし、次に該当する人は、農業委員になることができません。
〇破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない方
〇禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方
応募期間　10月１日(火)～10月31日(木)(必着)
応募方法　応募書類に必要事項を記入の上、農業委員会事務局に持参いただくか郵送で提出してください。
応募書類は、農業委員会事務局で配布するほか、町ホームページからダウンロードできます。

問 農業委員会事務局　☎37-5117

会計年度任用職員　採用希望登録者募集

職種	職務内容	募集人数	任用期間	必要資格など	主な勤務場所	給料(報酬)額	勤務時間など	問い合わせ課
保育士	保育業務（フルタイム）	１人	R6.12.1～R7.3.31	保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、看護師、准看護師のいずれかの資格を有する方	つばめの杜保育所	月額162,100円～199,400円	月～土(うち週5日)7:15～19:15(うち7時間45分)	子育て定住推進課☎36-9835
保育補助	保育補助業務（パートタイム）	２人	R6.12.1～R7.3.31	不問(未経験も可)	つばめの杜保育所	時間額996円～1,023円	月～金(週5日)7:15～10:30(うち2時間)	
保育補助	保育補助業務（パートタイム）	２人	R6.12.1～R7.3.31	不問(未経験も可)	つばめの杜保育所	時間額996円～1,023円	月～金(週5日)16:15～19:15(3時間)	

1　勤務条件など
(1)各種保険　勤務条件などにより、地方公務員共済、厚生年金、雇用保険、非常勤職員公務災害補償などに加入となります。
(2)そ の 他　条件により、通勤手当、期末・勤勉手当(6月・12月)などを支給します。

2　登録・選考方法
(1)登録方法　町ホームページから指定の申込用紙を取得し、必要事項を記入の上、子育て定住推進課に提出してください。(随時登録可・郵送可)
【郵送先】〒989-2292　山元町浅生原字作田山32「子育て定住推進課」宛て
町HP
(2)選考方法　書類審査および面接により選考します。(詳細は申し込み時に説明します)
※希望する方は登録手続きをお願いします。なお、登録しても必ず採用されるとは限りません。
※必要資格などの条件が合致する場合は、複数の職種に登録することができます。

yamamotoshinsaiikou

震災遺構中浜小学校からのお知らせ

■総来館者数８万人を達成
開館から約4年が経過した山元町震災遺構中浜小学校では、8月30日(金)に総来館者数8万人を達成しました。引き続き、震災の記憶と教訓の伝承活動に取り組んでいきます。

■特別開館日(入館料無料)のお知らせ
11月5日は(火)「世界津波の日」です。この日、震災遺構中浜小学校は特別開館日のため入館料無料となります。
■臨時休館日　10月18日(金)
■振替休館日　11月6日(水)※11月4日(月)は祝日のため開館
■入館者数(7月・8月)　3,841人
■総入館者数　80,037人(令和6年8月末現在)

問 生涯学習課 生涯学習班　☎36-8948

歴史民俗資料館・東北大学共同企画

「第69回企画展　歴史資料が語る近世・近代の社会」開催のお知らせ

東北大学が調査を進めてきた「江戸時代の大條家文書」と「明治・大正期の坂元村記録」を紹介します。大條家茶室 此君亭(しくんてい)の元所有者「大條家」や明治・大正期の坂元について、残された記録をもとにひも解きます。ぜひお越しください。

期　　間　10月25日(金)～令和７年１月13日(月・祝)
会　　場　山元町歴史民俗資料館　展示室
開館時間　９：00～16：30
休 館 日　毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
入 館 料　一般200円、高校生等100円、小・中学生50円
※20人以上の場合は団体割引あり

約350年前の坂元の絵図

大正期の坂元村の記録

関連講座　「地域の歴史を学ぶ ◎山元 ―江戸・明治時代―」

日　時　11月10日(日)13：30～15：30
会　場　ふるさとおもだか館2階　防災研修室
内　容　講演①「御殿様と地域の歴史―伊達家・大條家・坂本要害―」
講師　野本禎司氏(開智国際大学教育学部准教授)
講演②「明治39年坂元大火をめぐる救済活動」
講師　竹原万雄氏(東北大学東北アジア研究センター助教)
※講座は参加無料です(申込不要)

問 歴史民俗資料館　☎37-0040

山元町地域おこし協力隊

いきいき・わくわく地域おこし協力隊通信　第2号

このコーナーでは、今年4月に着任した地域おこし協力隊員の活動状況を定期的にお伝えしていきます。第2号は、「隊員による自由提案型プロジェクト」に取り組む、半田成(はんだなる)さん(山形市出身)の活動状況をご紹介します。

地域おこし協力隊の半田です！
私は町内でビールの醸造所の開業を目指し日々準備を進めています。

醸造所は、2021年に惜しまれながらも閉校となった坂元中学校の一部をリノベーションしてオープンする予定です。将来的には、直売所やその場でビールを楽しめるタップルームとレストランのような場所も提供できたらと計画しています。

元々は、日本の各地やオーストラリアでビール造りをしてきました。原料である麦やホップだけでなく、その土地の農作物や自然を活用したビール造りが得意で、町内のさまざまな素材を使いビールを作っていけたらいいと思っています。何かビールに使えそうなモノがあれば、ぜひご紹介ください。また、醸造所における環境配慮への取り組みの一環として、醸造で発生する使用済み麦芽を畑の肥料や動物の飼料にするプロジェクトも計画中です。使用済みの麦芽は高タンパク&高食物繊維で栄養たっぷりです。もし使いたい方がいましたら、お声掛けください。(1回約150kg使用済み麦芽が出ます)

醸造所のオープンは、来年度の上期から中期を予定しており、皆さんとビールで交流できることを楽しみにしています！

ビールができあがったあかつきには乾杯しましょう！

問 企画財政課 企画班　☎37-1118

新型コロナワクチン接種のお知らせ
～令和６年度から定期接種になりました～

対 象 者　予防接種当日に町内に住所があり、次のいずれかに該当する方
〇接種前日に65歳以上の方
〇60歳以上65歳未満の方で、心臓や腎臓または呼吸器の機能不全により日常生活が極度に制限される障がいを有する方、またはヒト免疫不全ウイルスにより日常生活がほぼ不可能な障がいを有する方

実施期間　10月１日(火)～令和７年１月31日(金)
※ワクチンの入荷時期などにより、医療機関によって接種開始日が異なります。下記「実施医療機関一覧」の接種開始日をご参照ください。

接種料金　自己負担金　3,500円(生活保護受給者証をお持ちの方は無料)

接種方法　下記の実施医療機関に電話で予約の上、予防接種を受けてください。
※下記以外の医療機関で接種を希望される方、また、町外施設などに長期入院・入所している方は、保健福祉課健康推進班までご連絡ください。

持 ち 物　健康保険証(マイナンバーカード)、自己負担金　※予診票は医療機関にあります。

実施医療機関一覧

	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
山元町	浅生原クリニック	23-0345	菊地内科医院	37-3300
	ひらたクリニック	37-4055	松村クリニック	38-0005
	宮城病院	37-1131		
亘理町	板橋胃腸科肛門科	34-8911	氏家医院	34-1320
	大友医院	34-3204	柿沼循環器科	32-2871
	熊谷内科医院	34-5140	さくら整形外科クリニック	23-0366
	高橋内科乳腺外科	33-1121	三浦クリニック	33-1811
	三上医院	34-3711	みやぎ南部整形外科クリニック	36-7577
	やべ内科クリニックわたり	34-3003	山形外科医院	34-3171
	やまだクリニック	23-1107		

※上記の対象者以外の方が接種する場合は、任意接種(全額自己負担)となります。接種料金や取り扱いワクチンの種類は、医療機関により異なりますので、医療機関に直接お問い合わせください。

追加健診(検診)のお知らせ

９月の集団健診(検診)を受診できなかった方を対象に、追加健診(検診)を実施します。

実 施 日　**11月17日(日)**
受付時間　**７：30～10：30**
場　　所　つばめの杜ひだまりホール
実施内容　若人健診、特定健診、後期高齢者健診、肝炎ウイルス検診、胃がん(バリウム検査)検診、結核・肺がん検診、前立腺がん検診

個別健診のお知らせ

集団健診を受診できない方は、亘理郡内の指定医療機関で個別健診(若人・特定・後期高齢者)を12月28日(土)まで受けることができます。

受診を希望する医療機関に直接電話で予約してください。

※個別健診では、肝炎ウイルス検診、結核・肺がん検診、胃がん検診、前立腺がん検診は受診できません。

問 保健福祉課　健康推進班　☎37-1113

子ども・子育てイベント情報!!

楽しい遊びがいっぱい～ちびっこまつり～

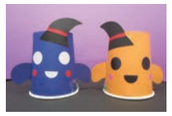
いろいろなコーナー遊びでお祭りごっこを楽しみましょう。町内保育施設の紹介も行います。

時　10/18(金)
　　10:00～11:30
場　こどもセンター
対　未就園児
申　不要
問　こどもセンター　☎36-7251

親子で作ろう～ハロウィン製作～

トコトコ動くハロウィン人形を作りましょう！

時　10/21(月)～10/25(金)
　　10:00～11:30
場　こどもセンター
対　町内未就園児　　申　不要
問　こどもセンター　☎36-7251



ちびっこひろばきらり☆～親子で楽しむ音楽会♫～

エレクトーンの多彩な音色で音楽を聴いて、親子で芸術の秋を楽しみましょう。

時　10/24(木)　10:30～11:30
場　ふるさとおもだか館1階　イベントスペース
講　エレクトーン奏者　齋藤めぐむさん
対　未就学児とその保護者　※託児あり　申　不要
問　生涯学習課　生涯学習班　☎36-8948

親子であそぼう～ボール遊び～

大きなボールや小さなボールでいろいろなボール遊びを楽しみましょう。

時　11/8(金)
　　10:00～11:30
場　こどもセンター
対　未就園児
申　不要
問　こどもセンター
　　☎36-7251

産後ヨガ～ヨガの呼吸で免疫力を高めよう！～

産後のママの体の戻りを早めるヨガを体験してみませんか。

時　11/12(火)　10:00～11:30
場　こどもセンター
講　ヨガインストラクター大坪恵さん
対　町内在住の産後３カ月～２年の方
　　※託児あり(申し込み時にお伝えください)
定　８人(先着順)
持　飲み物、動きやすい服装
申　11/8(金)まで
問　こどもセンター　☎36-7251

NPO法人子育てひろば夢ふうせんイベント

問 ☎080-2813-3695(佐藤)

10月のお誕生会

参加した皆さんで10月生まれのお子さんをお祝いします。誕生月のお子さんには手形と当日撮影した写真をプレゼントします。

時　10/22(火)
　　10:00～11:00
場　こどもセンター
対　未就学児　申　不要

リトミックで遊ぼう

音楽に合わせて体を動かして、指先を使った遊びなど五感を使って遊ぶ楽しさを体験してみませんか。

時　10/30(水)　10:00～11:00
場　ふるさとおもだか館
講　リトミック講師　安住美和さん
対　未就学児　定　15組　申　10/29(火)まで

美メイクレッスン

日々の生活にすぐに実践できる、お化粧のワンポイントレッスンを開催。ぜひ体験してみませんか。

時　11/13(水)　10:00～11:00
場　ふるさとおもだか館
講　B-earth　代表　大槻由紀さん
対　未就学児の保護者
定　15組
持　手鏡、タオル、筆記用具
申　11/12(火)まで

子育てサロン

簡単なおやつ作りをして一緒にいただきます。

時　11/19(火)　10:00～12:00
場　こどもセンター
対　未就学児とその保護者　　申　不要

【掲載情報の見方】 時日時 場場所 講講師 対対象 定定員 持持ち物 料料金 申申し込み 問問い合わせ

くらしの情報

町からの情報は8～15ページにも掲載していますので、併せてご覧ください。

おしらせ

マイナンバーカードに関する延長窓口を開設

役場および坂元支所では、開庁時間内に来庁できない方のために、マイナンバーカードに関する延長窓口を開設します。

日時 11月7日㈭ 17時15分～19時

場所 山下地区…町民生活課 坂元地区…坂元支所

内容
○マイナンバーカードの申請サポート
○マイナンバーカードの交付
○電子証明書の有効期限の更新手続き　など

問 町民生活課 窓口班 ☎37-1112
坂元支所 ☎38-0301

令和6年度「二十歳を祝う会」

町主催「二十歳を祝う会」を次のとおり開催します。

日時 令和7年1月12日㈰ 14時(開会) 13時20分～13時50分(受付)

場所 つばめの杜ひだまりホール1階　文化研修ホール

対象者 平成16年4月2日生まれ～平成17年4月1日生まれの方
※11月末時点で山元町に住民票のある方に案内状を送付します。なお、町外にお住まいの方は、案内状がなくてもご参加いただけますので、受け付けでお申し出ください。

問 生涯学習課 生涯学習班 ☎36-8948

令和5年度の式典

歴史民俗資料館臨時休館のお知らせ

歴史民俗資料館では、収蔵資料を害虫やカビから守るための燻蒸作業を行います。作業期間中は左記のとおり臨時休館となります。

期間 10月16日㈬・17日㈭
問 歴史民俗資料館 ☎37-0040

「よりどころサロン」認知症予防カフェ

地域の方が気軽に集い、人と人との和を築きながら交流する場所です。ミニ講話や創作活動、体操やゲームなど、脳トレを企画しています。

坂元会場
日時 10月21日㈪ 10時～12時
場所 ふるさとおもだか館 1階　会議室1

山下会場
日時 10月28日㈪ 10時～12時
場所 つばめの杜ひだまりホール3階　会議室5

※参加費無料、申し込み不要

問 地域包括支援センター ☎37-1117

「視覚障害者家庭・社会生活訓練会」開催のお知らせ

視覚に障害のある方とそのご家族などを対象とした懇談会を開催します。

日常生活を送る中で必要な能力の訓練指導や知識・技術の習得を目的とした講習会のほか、福祉機器の展示や紹介、懇談会などもありますので、お気軽にご参加ください。

日時 11月8日㈮ 10時～12時
場所 亘理町中央公民館 2階会議室
対象 視覚に障害のある方と不安のある方、ご家族、その他支援者など
※参加費無料・申込不要
問 公益財団法人 宮城県視覚障害者福祉協会 事務局　庄子、鈴木 ☎022-257-2022

シルバー人材センター入会説明会

日時 10月8日㈫・15日㈫ 10時～11時
場所 シルバー人材センター会議室

入会条件
○本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方
○シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同する方

主な就業内容
屋内清掃、屋外清掃、植木剪定、手取り除草、草刈り、農作業補助　など

庭木の剪定作業

問 (一社)山元町シルバー人材センター ☎36-9211

宮城県最低賃金の改正

県内の事業場で働く全ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される宮城県最低賃金は左記のとおり改正されます。

宮城県最低賃金
時間額 973円
効力発生日 10月1日

問 宮城労働局賃金室 ☎022-299-8841

相談

労働相談窓口のご案内

県では、賃金や勤務時間などの労働条件、解雇や退職などさまざまな労働問題に関する相談を受け付けています。

労働問題に関する制度の基本的な説明や内容に即した関係機関の案内、県労働委員会が行う「個別労使紛争のあっせん」を紹介します。

相談は、月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く)の8時30分から17時15分まで受け付けています。

問 県労働相談窓口(専用ダイヤル) ☎022-214-1450

募集

小・中・義務教育学校 常勤・非常勤講師募集

対象 小学校または中学校の教育職員免許状を有する方、または養護教諭・栄養教諭・栄養士の免許状を有する方

勤務地 仙台教育事務所管内(塩釜市・名取市・岩沼市・多賀城市・富谷市・亘理郡・宮城郡・黒川郡)の小学校または中学校、義務教育学校

詳しくは、宮城県仙台教育事務所ホームページをご確認ください。

問 宮城県仙台教育事務所 教育学事班　学事担当 ☎022-275-9258

JICA 海外協力隊 春募集説明会 宮城県から世界へ！

「人生なんてきっかけひとつ」今の私ができる、私らしい国際協力を。アジア、アフリカ、中南米などにいる世界中のパートナーと共に皆さんの経験や興味を生かしませんか。

募集期間中、東北各地で説明会を開催します。詳しくは、JICA 海外協力隊ホームページまたは左記までお問い合わせください。

JICA 海外協力隊HP

問 (公社)青年海外協力協会 JOCA 東北(業務委託先) ☎0223-36-9851

【令和7年4月1日採用】亘理名取共立衛生処理組合職員採用試験

試験区分 初級試験(高校卒業程度)

職種 事務

採用予定人数 2人程度

受験資格 平成11年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方で高校を卒業または卒業見込みの方

第1次試験 11月24日㈰

申込受付 10月1日㈫～10月22日㈫
※郵送の場合10月22日㈫必着
※受付時間は平日8時30分から17時

申込書配布場所 亘理名取共立衛生処理組合 総務課
※郵送を希望する場合は、封筒の表に「職員採用試験案内」と朱書きし、宛先を明記した封筒(A4判が入る大きさ)に140円切手を貼付したものを必ず同封してください。

問 亘理名取共立衛生処理組合 総務課 ☎0223-22-1717

盛土規制法の規制区域に関する意見募集

盛土規制法に基づく宅地造成等工事規制区域および特定盛土等規制区域の中間案へのご意見を募集します。県ホームページをご確認の上、電子申請フォームから入力してご提出ください。

締切期限 10月16日㈬

県HP

問 宮城県建築宅地課 ☎022-211-3244

スキルアップ講座

内容 ①ExcelVBA入門 ②IoTシステム構築入門

期日 11月23日㈯・祝・24日㈰

対象者 在職・求職中の方

定員 各10人

費用 ①2860円(テキスト代)②無料

申込期限 10月29日㈫

県HP

問 宮城県立白石高等技術専門校 ☎0224-35-1511

NTTファイナンスを装う詐欺電話に注意

やまこち山 こちら山元町駐在所

最近、NTTファイナンスや通信事業者を装い自動音声で携帯電話や固定電話に連絡し「サイトの未納料金があります。電子マネーを購入して支払ってください」と電子マネー利用権をだまし取る架空請求詐欺が発生しています。

几帳面な方ほど焦って正規の手続きと思い、早期解決のため言いなりになりがちです。一度支払うと、個人情報や情報セキュリティなどから犯人からさらに連絡があり、不安をあおられ支払いを請求され、被害額が膨らむ傾向があります。

さまざまな詐欺があるこの時代、支払い・振り込みなどの即断より相談が大切です。万一電話を受けたら、電話の途中でも電話を切りましょう。

問 山下駐在所 ☎37-0024
山下駅前駐在所 ☎37-2552
坂元駐在所 ☎38-0329

イベント

歴史体験教室 古代のアクセサリー「勾玉(まがたま)をつくろう」

ものづくり体験を通じ、郷土の歴史や古来の技術を身近に感じることができる体験教室です。
ぜひご参加ください。

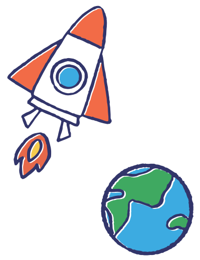
日時 10月19日(土)
午前の部 10時～11時30分
午後の部 13時30分～15時
場所 歴史民俗資料館
対象 小学5年生以上(小学4年生以下の方は付き添い同伴でお願いします)
定員 各回10人程度(先着順)
体験料 1人500円(材料代など)
申し込み方法 10月16日(水)まで左記窓口または電話でお申し込みください。

問 歴史民俗資料館 ☎37-0040

JAXA角田宇宙センター 一般公開

日時 10月6日(日)
10時～15時30分
主な公開施設、イベント
○H3ロケット開発設備バスツアー
○基礎燃焼風洞見学
○かんたん工作
○JAXA職員講演
○JAXA進路相談など
詳しくは、JAXA角田宇宙センターホームページをご覧ください。
※入場無料

問 角田宇宙センター ☎050-3362-7500



第27回 みやぎ県民文化祭

県内各市町文化協会所属サークルの活動の発表の場として、平成8年から開催されている「みやぎ県民文化祭」が、今年度は名取市を会場に行われます。県内各地の特色ある多彩な文化芸術に触れてみませんか。

期日 10月19日(土)・20日(日)
場所 名取市文化会館
テーマ 「名取の都市(まち)に 集い高める県民文化」
内容 展示(絵画、書、写真、華道など)、舞台(日本舞踊、バレエ、合唱など)、茶席
※入場料無料

問 みやぎ県民文化祭実行委員会事務局 ☎022-724-7175

山元町ふるさと歴史学習会「邑史会(ゆうしかい)」主催 公開講座

日時 10月23日(水)
9時30分～11時30分
場所 ふるさとおもだか館
講師 佐々木 陽一郎氏
(元山元町教育委員会教育長)
講演テーマ 「私の心に生きている 山元町の人々」
参加費 無料
申し込み方法 左記まで電話でお申し込みください。

問 山元町ふるさと歴史学習会(伊東) ☎090-5593-4978

第7回 山元はじまるしぇ開催

手作りのマルシェ(市場)を通じ、町内外に町の魅力を発信する「山元はじまるしぇ」を開催します。
町内の農水産物・加工品・雑貨・クラフト品などの販売や各種イベントなどを行いますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。
詳しくは、山元はじまるしぇホームページをご覧ください。

日時 11月3日(日・祝)
10時～15時
場所 旧坂元中学校グラウンド(坂元字山作1)

多くの方でにぎわう山元はじまるしぇ

山元はじまるしぇHP

問 山元はじまるしぇ実行委員会(伊藤) ☎090-7069-6633

町の旬な情報を発信しています

町ホームページ「やまもとNOW」やFacebook・Instagram(アカウント名：ヤマモトイロ)では、町の旬な情報を発信しています。
いちごやりんご、ホッキ貝などの特産品のほか、イベントや観光スポット、歴史や文化、四季折々の風景や話題など、町の魅力を紹介しています。ぜひご覧ください。

ヤマモトイロ 検索
Facebook Instagram

問 商工観光交流課 観光交流推進班 ☎36-9837

年金情報 年金生活者支援給付金の請求手続きのご案内

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者に対し、生活を支援するため年金に上乗せして支給されるものです。
受け取りには請求書の提出が必要です。以下の要件、手続方法をご確認ください。

■対象者および要件
年金種別ごと次の要件を全て満たす必要があります。
○老齢基礎年金受給者：65歳以上で世帯全員の町民税が非課税であり、前年の年金収入額とその他所得額の合計が878,900円以下であること
○障害基礎年金・遺族基礎年金受給者：前年の所得額が4,721,000円以下(扶養親族などの数に応じて増額)であること

■請求手続き
○既に年金受給者で、新たに対象となる方には、日本年金機構から9月以降に順次お知らせが送付されています。
○これから年金を受け取る方は、年金請求の手続きと併せて年金事務所または町民生活課、坂元支所のいずれかの窓口で手続きを行ってください。
※給付金を既に受給している方は、新たな手続きは不要です。
詳しくは、下記にお問い合わせいただくか、日本年金機構ホームページをご覧ください。

問 仙台南年金事務所 ☎022-246-5111／町民生活課 窓口班 ☎37-1112／坂元支所 ☎38-0301

消費生活情報 自然災害に関連した消費者トラブル

地震や台風、洪水、土砂災害などの自然災害に関連したさまざまな消費者トラブルが発生していることをご存知でしょうか。今回は特に相談が多く寄せられるトラブルをご紹介します。

【事例】
台風が過ぎた後、見知らぬ業者が突然訪問し、「屋根の修理に火災保険が使えるので自己負担なしで工事ができる」と勧誘され、保険金請求手続きの代行と修理工事を契約したが、下りた保険金が工事の見積金額より少なかった。修理工事をやめたいと伝えたところ、請求手続きの代行費用として、保険金額の30％を請求された。

【アドバイス】
○住宅の修理など工事を行う場合は、すぐに契約せずに複数業者から見積もりを取り、周囲の人に相談するなど慎重に判断しましょう。
○保険金の請求は自身で行うことができます。手続きについては加入先の保険会社に確認しましょう。
ご不明な点は下記にお問い合わせください。

問 消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎37-1112

耳より情報 穴水町の復興を応援

町から職員を派遣している「石川県穴水町」で全国からの応援職員と穴水町職員が心をひとつに、復旧・復興に従事するため「オリジナルポロシャツ」を着て頑張っています。背面には、応援自治体のシンボルマークが掲げられたデザインになっています。役場1階に展示していますので、ぜひご覧ください。

税金情報 納期限のお知らせ

町県民税(第3期)、国民健康保険税(第4期)の納期限は10月31日(木)までです。納期限までに忘れずに納付しましょう。
町内の金融機関で申し込みができる口座振替は、安全で確実に、外出せずに納税できるためとても便利です。また、スマートフォンアプリを活用すると、ご自宅から納付することができます。
詳しい利用方法は、町ホームページをご覧ください。

町HP

問 税務課 納税班 ☎37-1114

情報局やまもと

各種相談　10月14日から11月15日まで

◆人権相談　10月17日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルやいじめなどの相談

◆青少年相談　10月24日(木)
非行防止など、青少年の健全育成に関する相談

◆登記相談　11月12日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談

◆年金相談　11月14日(木)
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

◆法律相談　10月22日(火)
法律に関する相談

◆行政相談　11月8日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

◆消費生活相談　11月13日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

※いずれの相談も予約優先です。

場所 ふるさとおもだか館　1階　会議室3
時間 13:00～15:00　問 町民生活課 生活班　☎37-1112

◆生活相談　10月16日(水)
生活、家庭、老後などに関する困り事、悩み事相談

場所 役場 第1相談室　**時間** 13:00～15:00　問 町民生活課 生活班　☎37-1112

◆生活保護の相談(要予約)　10月16日(水)・11月6日(水)
病気などで生活に困っている方を対象にした、生活支援に関する相談

※上記相談のほかに生活困窮者の自立に向けた相談も随時行っていますので、希望する方は下記に予約してください。

場所 役場 第3相談室　**時間** 10:00～15:00　問 保健福祉課 福祉班　☎37-1113

◆健康相談(要予約)　10月21日(月)・11月5日(火)13:30～16:00
保健師と栄養士が相談に応じます。前日までにご連絡ください。
場所 保健センター

◆ヘルスチェックデー　10月21日(月)・11月5日(火)13:30～16:00
健康維持のために、血圧、体重、体脂肪率を測定します。
場所 保健センター

◆こころの健康相談(要予約)　11月1日(金)13:30～16:30
精神科医が、無気力や不眠などの心身の不調、ひきこもりなどの相談に応じます。
場所 保健センター

問 保健福祉課 健康推進班　☎37-1113

休日急患当番医

診療時間 9:00 ～ 17:00
（歯科医院 9:00 ～ 16:00）

※休日当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施しています。なお、休日は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

10/6(日)	◆菊地内科医院 ☎37-3300(山元町) ◆たかとく歯科医院 ☎022-384-8841(名取市)
10/13(日)	◆熊谷内科医院 ☎34-5140(亘理町) ◆那智が丘歯科医院 ☎022-386-5989(名取市) ◆斉藤歯科医院 ☎34-8241(亘理町)
10/14(月・祝)	◆さくら整形外科クリニック ☎23-0366(亘理町) ◆島田歯科医院 ☎022-383-0763(名取市)
10/20(日)	◆髙橋内科乳腺外科 ☎33-1121(亘理町) ◆櫻場デンタルクリニック ☎022-383-8816(名取市) ◆南舘歯科医院 ☎24-4880(岩沼市)
10/27(日)	◆ひらたクリニック ☎37-4055(山元町) ◆やのめ歯科医院 ☎23-4048(岩沼市)
11/3(日・祝)	◆三浦クリニック ☎33-1811(亘理町) ◆福澤歯科医院 ☎022-386-3611(名取市) ◆にいの歯科 ☎38-1887(山元町)
11/4(月・振)	◆三上医院 ☎34-3711(亘理町) ◆ささき歯科 ☎022-383-8849(名取市)
11/10(日)	◆みやぎ南部整形外科クリニック ☎36-7577(亘理町) ◆みどり台ファミリー歯科 ☎022-399-8148(名取市) ◆清水歯科医院 ☎22-2331(岩沼市)

注)疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承願います。

こども家庭センター事業

問 こども家庭センター　☎36-7644

場所 こども家庭センター（こどもセンター内）

事業名	月　日	時　間	対象者
母子健康手帳交付	随時交付	8:30～17:15 (所要時間 1時間)	本町に住所がある妊婦
育児相談 (保健師と栄養士が相談に応じます)	11月5日(火)	9:30～11:30	本町に住所がある子育て中の方

休日当番薬局

10/6(日)	◆共創未来玉浦薬局 ☎25-5828(岩沼市)
10/13(日)	◆さざんか薬局 ☎32-1221(亘理町)
10/14(月)	◆アイン薬局岩沼店 ☎23-1733(岩沼市)
10/20(日)	◆もみのき薬局 ☎34-2140(亘理町)
10/27(日)	◆調剤薬局エーゲ海 ☎37-7567(山元町)
11/3(日・祝)	◆わたり調剤薬局 ☎32-1530(亘理町)
11/4(月・振)	◆せきや薬局 ☎22-2658(岩沼市)
11/10(日)	◆末広調剤薬局 ☎23-2205(岩沼市)

献血

献血にご協力ください。

10/24(木) ◆役場(受付 1階ロビー)
10:00～11:45
13:00～16:30

平日夜間初期救急外来

（自家用車・タクシーなどで来られる方対象）

診療場所　総合南東北病院1階（夜間のみ開設）

受診方法　受付専用番号に問い合わせの上、受診してください。

受付時間　平日(年末年始除く)
19:00 ～ 21:30

受付専用電話 070-6635-9454

水道休日当番

10/5(土)	◆木村工事㈱ ☎37-2853
10/6(日) 10/12(土)	◆㈱クリワダ ☎37-0013
10/13(日) 10/14(月・祝) 10/19(土)	◆㈲針生設備工業 ☎37-2452
10/20(日) 10/26(土)	◆㈱ヤマムラ ☎38-0150
10/27(日) 11/2(土)	◆㈲阿部ホームサービス ☎37-3469
11/3(日・祝) 11/4(月・振) 11/9(土)	◆㈲伊藤設備工業所 ☎37-2108
11/10(日)	◆木村工事㈱ ☎37-2853

注)当番業者の修理の状況によってはすぐに対応できない場合もありますのでご了承願います。

人口の動き

8月末現在[前月比]

世帯	4,859戸〔△ 1戸〕
男	5,676人（70人）〔△ 6人〕
女	5,787人（51人）〔△11人〕
合計	11,463人(121人)〔△17人〕

出生　4人　　転入　25人
死亡　21人　　転出　25人
婚姻　4件

※ 上記(　)内は、うち外国人住民の値。

休日急患当番医 休日当番薬局

水道休日当番

〔広告〕

月々定額 新車生活
新車の得する新しい乗り方！頭金0円
車にかかる費用がぜーんぶコミコミ
車両代 車検代 自動車税 諸費用 メンテナンス代
月々8,800円～×84回払い【税込】
ボーナス時加算額 39,600円(税込)×14回
マイカー7年間コミコミプラン
DAIHATSU ミラ イース L2WD
SUZUKI アルト A
スズキ・ダイハツ・三菱・ホンダ・日産・トヨタなど全メーカー取り扱い店
国土交通省指定 優良車検工場 東北運輸局長表彰 環境にやさしい整備工場 特級代理店 自動車保険
株式会社ナルケ自動車
鈑金塗装館 テクノボディ・ナルケ
0120-871-489
〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字南下高瀬98

〔広告〕

山元・亘理の
便利屋 何でも屋
まるごとや
・不用品処分・遺品整理
・ゴミ屋敷の片付け・水まわりサービス
・ハウスクリーニング・網戸張替
・エアコンサービス・高所作業
・雨樋清掃 ・ハチ駆除・買取 など…
上記以外でも、お気軽にお声掛け下さいませ!
ブログ見て下さい!こんなお店です♪
まるごとや 検索
まるごとや
宮城県亘理郡山元町鷲足字中道4-23
見積無料
☎0223-36-9509

〔広告〕

司法書士法人 わたりやまもと
◎不動産、預貯金等各種相続手続き
◎遺言書の作成 ◎不動産の名義変更
◎会社の登記 ◎借金、過払い金
◎その他法律相談、、、
無料相談受付中
お気軽にお電話ください
☎0120-438-394
受付時間 月曜～土曜１０時～１８時
※時間外、日・祝のご予約も応相談。
やまもと事務所
宮城県亘理郡山元町山寺字山下
８９番地
相談室
司法書士法人わたりやまもと

〔広告〕

清水法律事務所
借金 債権回収 離婚相談
相続 会社関係 交通事故
遺言 成年後見 労働問題
慰謝料 契約書作成等
ご相談料
30分 5,500円(税込)
ただし、一定の要件等を満たしている個人の方の相談は無料です。
仙台弁護士会所属
弁護士 清水 健
角田市角田字中島下148番地6
オオトシビル1階
☎0224(87)6315
至船岡 ホーマック 角田警察署 至丸森
2F 英智学館角田校
1F 清水法律事務所

■編集・発行 山元町役場総務課
〒989-2292
宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32
☎0223-37-1111

■印刷 有限会社印刷センター
※今月号は1部当たり約63円(税込)です。
■町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。

UD FONT by MORISAWA
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

山元町の旬な情報や魅力を発信！
「ヤマモトイロ」で検索！

Facebook Instagram 町HP YouTube マチイロ マチを好きになるアプリ 震災遺構中浜小学校 Instagram